

ともに前へ!

第1学年 学年だより
第 18 号
令和3年11月30日
(火)
発行者：1学年主任

学年目標：ともに学び、切磋琢磨できる学年 思いやりある行動ができる学年 心身ともに元気な学年

マイナビ仙台レディース北原選手・池尻選手から学んだこと

11月24日にキャリア教育の一環として、マイナビ仙台レディースの2名の選手をお迎えし、プロ選手になるまでの経験談や夢の実現に向けて大切なことなどの講話をいただきました。時間の最後には、代表生徒が選手とドリブル対決などの実技体験も行いました。生徒の感想を一部紹介します。

・自分の人生について学びました。北原選手と池尻選手は、自分とは違い小さい頃から大きな夢があり、それを目指して頑張っていました。自分はこれっぽっちも大きな夢はなく、何も目指して頑張っていない。だから、これからは夢を持って生き、それを目指して頑張りたいです。

・自分の今までの過ごし方を見直す良いきっかけになったと思います。苦手なものを後回しにすることがダメなことだと改めて気づかされました。

・「苦手なことから逃げないこと」「頑張りすぎず、頑張ること」「夢に向かって頑張るためには、周りの人の助けが必ず必要だ」ということを学んだ。自分に今、大きな夢はないけれど、将来の夢ができたときに生かしていきたい。

・スポーツや勉強は基礎が大切ということ学びました。勉強の基礎がきちんとできるようになって、大人になってから後悔ないように、中学生の勉強の基礎をしっかりとできるように頑張りたいです。

・最初からうまくいくわけではなく、諦めずに頑張ることで次に進めることが分かりました。これからは、諦めずに頑張っていき、次に進んでいきたいと思います。

・自分が満足する夢を見つけ、二人のように輝きたいです。



◇課題について◇

2学期の中間考査が終わり、昨日、成績票を配付しました。さて、今回のテスト前の学習への取り組みはいかがでしたか？試験の2週間前には範囲表を配付し、学習計画を立てました。試験範囲は一通り復習し、テストに臨むことができたでしょうか？分からないところを、先生や友達に聞くなどして理解することができたでしょうか？今回、テスト後のワーク等の課題の未提出者があまりにも多く、放課後に教室に残し、提出するよう学年で取り組んでいます。本来なら、テスト勉強として取り組み、テストに臨むべき課題を、テスト後にやっていたのでは遅いのではないのでしょうか。冬休み明けには、実力テストがあります。学習は計画的に進め、課題は期限を守って提出できる習慣を付けていきましょう。